

## 1月30日、31日、2月2日 長縄大会を行いました

先週からの厳しい寒さが続いています。休み時間になると子どもたちの元気な声が校庭に響いています。

今週は、1月30日と31日に下学年、2月2日に上学年の長縄大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってから、はや3年。子どもたちの熱気と興奮が再び体育館に帰ってきました。

下学年の大会では、「はい！はい！」という軽快なかけ声とともに、「いける！」「がんばれ！」と互いに励まし合いながら8の字跳びに挑む子どもたちの姿がたくさんありました。これまでの最高記録が数多く生まれ、肩をたたき合って喜び合う姿もあり、子供もたちのキラキラした笑顔がとても印象的でした。

上学年大会では、これまでの練習の成果を出し切ろうと意気込むチームも多く、下学年大会とはまた違う緊張感に体育館が包まれました。中には2分間のチャレンジで跳んだ回数が200回を超えるチームもあり、その技、動きに思わず見とれている子どもの姿もありました。どのチームも懸命に取り組み、歓声と応援で体育館中が1つになったような、心地よい一体感を感じました。

『仲間と楽しく運動に親しむこと』を大切にした今回の長縄大会。クラスカラーと同様、運動と向き合う様々な姿がありました。大会は本日で終わりましたが、これからの生活に繋がるたくさんの学び、成果を子どもたちも教員も実感しました。

